

文化遺産国際協力コンソーシアム第37回研究会

文化遺産保護の 国際動向

講演 1

世界遺産条約をめぐる昨今の動向

講演 2

無形文化遺産の保護に関する条約をめぐる
近年の国際動向

講演 3

アフリカにおける遺産の
オーセンティシティに関する国際会議での議論

2026.1.17^{sat}

13:30 - 16:30 (13:00開場)

会場 東京文化財研究所 地階セミナー室
(東京都台東区上野公園13-43)

定員:110名 事前申込制

後日アーカイブ配信

入場
無料



文化遺産国際協力コンソーシアムでは、文化遺産をめぐる国際的な議論の最新情報の共有を目的として、「文化遺産保護の国際動向」と題した研究会を開催いたします。今回は、7月中旬にユネスコ本部で行われた第47回世界遺産委員会の様子や、インド・デリーで12月に開催の第20回無形文化遺産の保護に関する政府間委員会の様子などをいち早くお届けするとともに、いまアフリカ諸国を中心に活発に議論されている世界遺産のオーセンティシティに関して、去る5月にユネスコがケニア・ナイロビで開催した国際会議の様子を取り上げます。ディスカッションでは、国際的な文化遺産保護の取り組みの中での日本の役割について、また、未来に文化遺産を伝えていくための国際的な協力の在り方などについて議論します。文化遺産保護に関心をお持ちの多くの方のご参加をお待ちしております。

プログラム

13:30-13:35 開会挨拶・趣旨説明

岡田 保良(文化遺産国際協力コンソーシアム 副会長 / 日本イコモス国内委員会 委員長)

13:35-14:10 **講演1**

世界遺産条約をめぐる昨今の動向

西 和彦(文化庁 文化資源活用課文化遺産国際協力室 主任文化財調査官)

14:10-14:45 **講演2**

無形文化遺産の保護に関する条約をめぐる近年の国際動向

野嶋 洋子(アジア太平洋無形文化遺産研究センター 研究担当室長)

14:45-15:20 **講演3**

アフリカにおける遺産のオーセンティシティに関する国際会議での議論

岡崎 瑠美

(文化遺産国際協力コンソーシアム アフリカ分科会委員 / 芝浦工業大学 建築学部建築学科 准教授)

休憩(15分)

15:35-16:25 パネルディスカッション

パネリスト:上記講演者

モデレーター:岡橋 純子(聖心女子大学 現代教養学部国際交流学科 教授)

16:25-16:30 閉会挨拶

青木 繁夫(文化遺産国際協力コンソーシアム 副会長)

申込方法

コンソーシアムwebサイトの
申込フォームよりお申込みください。

申込締切日:2026年1月9日(金)

<https://www.jcic-heritage.jp/news/37seminar>



●アクセス

〒110-8713 東京都台東区上野公園13-43

東京文化財研究所 地階セミナー室

●JR鶯谷駅南口より徒歩7分

●JR上野駅公園口より徒歩13分

●お問い合わせ

文化遺産国際協力コンソーシアム事務局

〒110-8713 東京都台東区上野公園13-43

(独)国立文化財機構

東京文化財研究所文化遺産国際協力センター内

Tel: 03-3823-4841

E-mail: consortium_tobunken@nich.go.jp

X(旧Twitter)

Facebook

YouTube

https://x.com/jcic_heritage

<https://www.facebook.com/jcicheritage/>

<https://www.youtube.com/@jcic-heritage6907>



文化遺産保護の国際動向

2026
1/17

(13:00開場)

13:30

≡

16:30